

的に開催し、チーム数を増やします。また、構成員の資質向上のためフォローアップ研修や、災害時に迅速かつ適切な支援活動が行えるよう、消防や他の医療チームとの合同訓練に参加します。

- 災害時における精神科の医療提供体制の中心的な役割を担う災害拠点精神科病院として、令和5年11月に、総合救急災害医療センターを指定し、DMAT、DPATを同一病院内で運用できる機能を生かして身体・精神両面にわたる包括的な災害医療を提供します。
- 精神科病院に対しては、災害時に備えた体制等を検討・整備するよう指導していきます。

上記の施策に取り組むとともに、医療圏ごとに各疾患等に対応している医療機関の明確化や、各医療圏及び県全体での協議の場を通じて、多様な精神疾患に対応できる医療連携体制の構築を図ります。

(I) 施策の評価指標

[基盤 (ストラクチャー)]

指標名	現状	目標
精神科救急基幹病院数 ^{※1}	14病院 (令和5年7月)	14病院 (令和11年度)
精神科救急身体合併症に対応できる施設数 ^{※2}	5病院 (令和5年7月)	6病院 (令和11年度)
救命救急センターで「精神科」を有する施設数	14箇所 (令和5年4月)	15箇所 (令和11年度)
治療抵抗性統合失調症治療薬を精神病床の入院で使用した病院数	22病院 (令和2年度)	24病院 (令和9年度)
精神疾患の訪問看護を実施している医療機関数(認知症を除く)	154施設 (令和2年度)	165施設 (令和11年度)
グループホーム等の定員	10,410人 (令和4年度)	15,000人 (令和8年度)

※1 精神科救急入院料算定認可医療施設数として、総合救急災害医療センターを含む

※2 身体疾患合併症対応協力病院運営要領に基づき登録した医療機関数

[過程 (プロセス)]

指標名	現状	目標
精神保健福祉センターにおける訪問指導の延人数	41人 (令和4年度)	50人 (令和11年度)

指 標 名	現 状	目 標
地域移行・定着協力病院数	25病院 (令和5年4月)	27病院 (令和11年度)
統合失調症患者における治療抵抗性統合失調症治療薬の使用率	1.18% (令和2年度)	1.88% (令和9年度)
精神疾患の訪問看護利用者数 (認知症を除く)	5,064人 (令和4年6月)	5,280人 (令和11年度)

[成果 (アウトカム)]

指 標 名	現 状	目 標
退院患者平均在院日数 (精神病床)	312.0日 (令和4年度)	305.0日 (令和11年度)
精神障害者の精神病床から退院後1年以内の地域での平均生活日数	330.0日 (令和元年度)	332.4日 (令和7年度)
在院期間5年以上、かつ65歳以上退院者数(1月当たりの退院者数)	16人 (令和4年6月)	22人 (令和11年)
精神病床における急性期(3か月未満)入院患者数	1,701人 (令和4年6月末)	2,223人 (令和8年)
精神病床における回復期(3か月以上1年未満)入院患者数	1,378人 (令和4年6月末)	1,790人 (令和8年)
精神病床における慢性期(1年以上)入院患者数	6,460人 (令和4年6月末)	4,952人 (令和8年)
精神病床における慢性期入院患者数(65歳以上)	3,924人 (令和4年6月末)	2,671人 (令和8年)
精神病床における新規入院患者数の平均在院日数	104.8日 (令和元年度)	103.6日 (令和7年度)
精神病床における入院後3か月時点の退院率	67.2% (令和元年度)	70% (令和8年度)
精神病床における入院後6か月時点の退院率	81.6% (令和元年度)	86% (令和8年度)
精神病床における入院後1年時点の退院率	88.4% (令和元年度)	92% (令和8年度)
自殺死亡率 (人口10万対)	16.6 (令和2~4年平均)	13.0 (令和6~8年平均)

(カ) 若年性認知症施策の推進

〔若年性認知症の人やその家族への支援〕

- 当事者ととともに医療、介護、福祉、雇用の関係者が連携するネットワークの充実を図ります。
また、市町村と連携し、症状の進行に応じて若年性認知症の人やその家族が利用できる制度や地域資源の情報の整理を進めます。
- 若年性認知症支援コーディネーター*を配置し、若年性認知症に関する相談窓口を設置して、支援体制を整えます。

エ 評価指標

〔基盤（ストラクチャー）〕

指 標 名	現状 (令和4年度)	目標 (令和8年度)
チームオレンジ設置市町村数	17市町村	54市町村
認知症サポーター数	604,231人(累計)	753,000人(累計)
キャラバン・メイト数	4,845人(累計)	5,560人(累計)
認知症初期集中支援チームフォローアップ研修修了者数	384人(累計)	750人(累計)
認知症サポート医の養成人数	600人(累計)	720人(累計)
かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数	1,423人(累計)	1,830人(累計)
病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修修了者数	4,581人(累計)	6,181人(累計)
病院勤務以外の看護師等に対する認知症対応力向上研修修了者数	166人(累計)	1,120人(累計)
歯科医師認知症対応力向上研修修了者数	1,177人(累計)	1,550人(累計)
薬剤師認知症対応力向上研修修了者数	1,702人(累計)	2,450人(累計)
看護職員認知症対応力向上研修修了者数	435人(累計)	1,075人(累計)

指 標 名	現状 (令和4年度)	目標 (令和8年度)
認知症カフェ実施市町村数	49市町村	54市町村
ちば認知症相談コールセンターの電話相談件数・面接相談件数	1,150件	1,310件
若年性認知症支援コーディネーターによる相談件数	622件	650件
認知症地域支援推進員研修修了者数	82人(累計)	440人(累計)
認知症介護実践研修受講者数(千葉市を除く。)	5,454人(累計)	6,382人(累計)
認知症専門職における多職種協働研修受講者数	128人	150人
「千葉県オレンジ連携シート」の使用枚数	299枚	650枚

[過程 (プロセス)]

指 標 名	現状 (令和4年度)	目標 (令和8年度)
チームオレンジのチーム数	69チーム	140チーム
認知症疾患医療センターの鑑別診断件数 (千葉市を除く。)	3,352件	3,950件
本人・家族交流会の参加者数	263人	340人
若年性認知症カフェへの参加者数	150人	170人

[結果 (アウトカム)]

指 標 名	現状 (令和4年度)	目標 (令和8年度)
高齢者が安心して暮らせる高齢者施策についての県民の満足度	11%	35%